

平成29年度
ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI
(研究成果の社会還元・普及事業)
実 施 報 告 書

HT29026 実験で学ぼう火山のヒミツ・地層のひみつ



開 催 日: 平成 29 年 7 月 23 日(日)

実 施 機 関: 秋田大学

(実施場所) (教育文化学部手形キャンパス)

実施代表者: 川村 教一

(所属・職名) 教育文化学部理数教育コース・教授

受 講 生: 小学生 3 名・中学生 2 名

関 連 URL:

【実施内容】

工夫した点:

児童生徒が関心を持てるよう、まずクイズ形式の質問でプログラムの内容への関心を高めさせつつ、ミニ講義・室内や室外でのモデル実験などをバランスよくおりまぜた日程とした。また、学生との交流の時間において提供する菓子は、テーマと関連した化石や岩石の焼き菓子といった「ジオ菓子」を取り寄せた。さらに、昨年度講評だった、続成作用とタフォノミーをモデル実験化した「ジオせんべい」焼きを体験する時間帯を今年度も設け、イベントテーマについてあらゆる場面で親しみをもたせるようにした。

また、今年度は普及の成果について事業の評価を客観的に行うため、教育学の素養を持つ学生ボランティアによる児童生徒の行動観察記録をとった。

日程

- 8:45～ 9:00 受付
- 9:00～ 9:10 開講式:講師・学生自己紹介、科研費の説明
- 9:10～10:00 化石クイズ
- 10:00～10:30 石の中の化石のようす実習(1)「化石探し体験」
- 10:30～10:40 休憩
- 10:40～12:00 大地の変化のモデル実験
- 12:00～13:00 昼食
- 13:00～13:30 石の中の化石のようす実習(2)「ジオせんべい」焼き
- 13:30～14:00 火山クイズ
- 14:00～14:30 火山ふんかのモデル実験(1)「爆発する火山の地形」
- 14:30～14:40 休憩
- 14:40～15:10 火山ふんかのモデル実験(2)「溶岩が噴き出す火山の地形」
- 15:10～15:30 閉講式(未来博士号授与)
- 15:40～16:00 まとめ・アンケート終了



大学事務部門との協力体制

委託契約締結を地方創生・研究推進課が担当し、広報活動について大学ホームページへの掲載を広報課が行い、委託費経理については経理・調達課が管理を行った。

広報活動

大学ホームページ(担当: 広報課)および実施代表者の所属研究室ホームページ(担当: 研究室所属教職員)による小・中学校教員および保護者向けプログラム募集案内

チラシ(小・中学校の児童生徒向け募集案内)の秋田市および周辺地区の学校宛配布

安全配慮

室内実験において予想される災害リスク(水でぬれた床の上で転倒する)に対する安全配慮のため机間巡視を行った。

実験開始前の注意の喚起、救急箱の用意、傷害保険への加入(参加者とスタッフ)、保護者連絡先の把握に努めた。

今後の発展性・課題

実験は好評であったので、今後は実施機関としてもさらなる広報活動の拡充を図ることが必要と考えられる。

【実施代表者】

川村 教一 教育文化学部・教授

【実施分担者】

山下 清次 教育文化学部・技術専門職員

【実施協力者】 3 名

石水 絵梨花 教育文化学部 学部生

伊藤 昭人 教育文化学部 学部生

中田 咲紀 教育文化学部 学部生

【事務担当者】

加賀屋 聡一 地方創生・研究推進課・事務職員